

＜新会員管理システム 都道府県連版 会費（使用料）について＞

2016年6月18日 日本連盟事務局

2016年7月5日下線部分追加

「新会員管理システム都道府県連版」の第一次加入募集受けを、2016年7月1日から9月30日までの3ヶ月間で予定している。

今回の第一次募集は、過去に日本連盟から「アクセス版会員管理システム」を購入した25道府県連盟が対象となる。※アクセス版システムが現在も稼働していることが募集条件

第2次募集（時期未定）では、「アクセス版会員管理システム」以外のアプリケーションからの移行（個別相談が必要）と、アクセス版データ移行なしで新規導入（日本連盟のデータから基本情報（生年月日、住所等）と資格情報を提供する形で検討中）を対象とする。

下記に、アクセス版会員管理データの移行費用（一時）、保守管理費用（年間）、ライセンス料（年間）を提案する。

記

都道府県連盟版 新会員管理システム 会費資料

1. データ移行費用 : 初期費用 40,000円（※データ容量に関係なし）
※データ移行完了翌月請求
2. 保守管理費用 : 年会費 12,000円（月1,000円）
※導入年の1月～12月分を翌年1月に請求
3. ライセンス料 : 年会費 6,000円（月500円）
※導入年の1月～12月分を翌年1月に請求

【導入例】

1. 2016年10月に移行完了した場合；
2016年11月に初期費用40,000円、2018年1月に年会費18,000円を支払う。
2. 2017年3月に移行完了した場合；
2017年4月に初期費用40,000円、2018年1月に年会費18,000円を支払う。
※年途中での移行であっても、年会費は一定とする。ただし、2016年内の移行については、2016年の年会費は免除とする。以降、毎年1月に18,000円を年会費として納める。

以上